

平成28年度 保健師中央会議プログラム

日 時 : 平成28年7月21日(木)・22日(金)
 会 場 : 中央合同庁舎第5号館 低層棟2階 講堂

7月21日(木)

時間	議 題	説明者
9:50 ~ 10:00	オリエンテーション	
10:00 ~ 10:10	挨拶	厚生労働省 健康局 局長 福島 靖正
10:10 ~ 10:40 (30分)	発展的な健康づくり推進に向けて	健康局 健康課 課長 正林 督章
10:40 ~ 11:00 (20分)	地域における保健活動の推進に向けて	健康局 健康課 保健指導室 室長 島田 陽子
11:00 ~ 11:10 (10分)		休憩
11:10 ~ 11:40 (30分)	児童虐待防止対策について	雇用均等・児童家庭局 総務課 虐待防止対策推進室 室長 竹内 尚也
11:40 ~ 11:50 (10分)	①子育て世代包括支援センターについて ②新生児聴覚検査の取り組みについて	雇用均等・児童家庭局 母子保健課 課長補佐 高山 啓
11:50 ~ 12:00 (10分)	森永ひ素ミルク中毒被害者対策について	医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部 企画情報課 課長補佐 海老名 英治
12:00 ~ 13:20 (80分)		昼休憩
13:20 ~ 13:50 (30分)	保健師に係る研修のあり方等に関する検討会最終とりまとめについて	健康局 健康課 保健指導室 室長 島田 陽子
13:50 ~ 14:40 (50分)	【対談】 保健師の人材育成の推進に向けて	【対談者】 公立大学法人大分県立看護科学大学 理事長・学長 村嶋 幸代 富士フィルム株式会社 人事部長 座間 康
14:40 ~ 14:50 (10分)		休憩
14:50 ~ 15:50 (60分)	【事例発表】 各自治体からの取組発表 ①宮崎県における現任教育 ②横浜市における保健師の人材育成について ③福岡県北九州市の取り組みー保健師の人材育成ー ④埼玉県事例紹介	①宮崎県高鍋保健所健康づくり課 課長 濱田 京子 ②横浜市健康福祉局地域福祉保健部福祉保健課 人材育成担当課長 嘉代 佐知子 ③北九州市保健福祉局総務部総務課 課長 清田 啓子 ④埼玉県保健医療部保健医療政策課 副課長 浅井 澄代
15:50 ~ 17:20 (90分)	【グループワーク】 ・都道府県による市町村保健師の人材育成支援の推進 ・保健師の人材育成における教育機関・関係機関の活用推進	【講評】 公立大学法人大分県立看護科学大学 理事長・学長 村嶋 幸代

7月22日(金)

時間	議 題	説明者
9:30 ~ 9:50 (20分)	地域医療構想について	医政局 地域医療計画課 課長補佐 原澤 朋史
9:50 ~ 10:10 (20分)	在宅医療・介護連携推進事業について	老健局 老人保健課 医療・介護連携技術推進官 秋野 憲一
10:10 ~ 10:30 (20分)	①薬剤耐性(AMR)対策について ②最近の性感染症の動向	①健康局 結核感染症課 医療専門職 鎌田 一宏 ②健康局 結核感染症課 医療専門職 井手 一彦
10:30 ~ 10:50 (20分)	災害時健康危機管理支援チームについて	健康局 健康課地域保健室 室長 堀川 春男
10:50 ~ 11:00 (10分)		
11:00 ~ 12:00 (60分)	【講演】 災害発生時の保健活動体制と対応について ー災害発生時と復旧・復興期の統括保健師の役割機能に焦点を当ててー	千葉大学大学院看護学研究科長・看護学部長 教授 宮崎 美砂子
12:00 ~ 13:10 (70分)		昼休憩
13:10 ~ 14:10 (60分)	【事例発表】 災害に係る保健師派遣等からの学び ①災害支援を考える ～熊本県御船保健所派遣を通して～ ②災害に係る保健師派遣から学ぶ 被災地市町村保健師への支援と課題 ③災害に係る保健師派遣からの学び～新潟県での災害の体験から～	①宮城県保健福祉部疾病・感染症対策室 技術副参事兼技術補佐(総括担当) 狩野 クラ子 ②神戸市保健福祉局健康部 健康危機管理対策担当課長 山崎 初美 ③新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課 看護職員確保・育成係 係長 相馬 幸恵
14:10 ~ 14:20 (10分)		休憩
14:20 ~ 16:30 (130分)	【グループワーク・模擬訓練】 災害時における統括保健師等の判断・対応	【説明・ファシリテーター】 静岡県健康福祉部医療健康局健康増進課 課長 土屋 厚子 健康増進班 班長 島村 通子 総合健康班 班長 川田 典子 【講評】 千葉大学大学院看護学研究科長・看護学部長 教授 宮崎 美砂子
16:30	閉会	